

# 令和3年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 3項 1目

第1章 ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち(福祉・健康・子育て)

基本施策3 高齢者福祉

施策4 認知症施策を推進します

【会計】介護保険特別会計

3款:地域支援事業費 3項:包括支援事業・任意事業費 1目:包括支援事業費

事業	43	認知症施策推進事業
担当所属	高齢者福祉課	

## 【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
17,240千円	3,965千円	6,637千円	3,319千円		3,319千円

## 【事業の概要】

事業の概要	①認知症の人やその家族の意見を尊重し、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、複数の専門職による初期集中支援チームを編成し、自立生活の支援を行います。 ②認知症カフェ等の開設により、認知症の人と家族、地域の人とのつながりを支援します。 ③認知症地域支援推進員を配置して、認知症の人の社会参加活動の体制を整備します。
事業の目的	認知症の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、認知症の早期発見・早期対応に向けた支援体制を構築するとともに、認知症の理解促進のための啓発を行い、「認知症にやさしい佐倉」を推進します。
事業の効果	地域包括ケアシステムを構築することで、地域の高齢者が医療・介護が必要な状態になっても、安心して在宅生活を継続することができます。

## 【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 報償費		
報償金及び謝礼金	320千円	認知症対策検討会委員謝礼20人×2回 外部委員×2人
講師謝礼	150千円	講演会講師料×3回 多職種協働研修講師料6人分
8 旅費		
普通旅費	11千円	職員の出張に要する交通費
10 需用費		
消耗品費	38千円	コピー用紙
印刷製本費	77千円	認知症ケアパス(1,500部)の印刷代 「認知症サポーターがいます」ステッカー(100部)
12 委託料		
認知症初期集中支援チーム活動委託料	9,789千円	地域包括支援センター業務委託料×5圏域 サポート医委託料×5圏域 全体会議×12回
認知症地域支援推進員活動委託料	6,355千円	地域包括支援センター業務委託料×5圏域分
18 負担金補助及び交付金		
認知症地域支援・ケア向上事業推進補助金	500千円	認知症地域支援・ケア向上事業推進補助金
計	17,240千円	

**【活動指標・成果指標】**

指標名	令和3年度計画値
認知症専門職研修会参加者数	100 人
認知症初期集中支援チームの支援による介護保険サービス等の導入割合	80%
認知症初期集中支援チームの支援による医療の継続・導入割合	80%